



人と企業に選ばれるまちを目指す

市長戦略最前線

戦略から実動へ

▶市長戦略の
詳細はこちら



▶広報すその
オンラインは
こちら



☎戦略推進課 995-1804

地域イノベーションキックオフイベント

裾野の地域イノベーションがスタート

地域イノベーションとは、地域が抱える問題を住民・行政・企業・学校などが共に考え、新しいアイデアや仕組みを生み出して解決につなげていく取り組みです。

市にある豊かな自然・産業基盤・交通利便性などの地域資源を生かし、スタートアップをはじめとする多様なプレイヤーと市内関係者（事業者・金融機関・行政など）が交わることで、「地域の活性化」「新産業の創出」「人材・知の流入促進」などの契機とするため、10月24日（金）と25日（土）に地域イノベーションキックオフイベントを開催しました。



10月24日（金）「市内視察とトークセッション」

1日目は、市内視察からスタート。その後、生涯学習センターに会場を移し、市地域イノベーション戦略の発表、鈴木康友県知事や市長・副市長によるトークセッション、市内外の事業者やスタートアップによる意見交換、アントレプレナーシップ講演会などのセッションが行われました。

10月25日（土）「テーマ別ディスカッション」

2日目は、農業・モビリティ・介護・行政DXの4分野をテーマに、行政・市内事業者・スタートアップが課題解決に向けたディスカッションを実施しました。

2日間のイベントには、市内外から延べ200人が参加しました。新たな連携の動きも生まれていて、地域イノベーションがさらに加速していくことが期待されます。



すくすく
成長中!

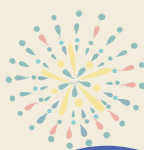
裾野っ子

市内に住んでいる
3歳0カ月までの
子ども紹介!

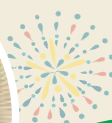
■誕生月の2カ月前までに右記の2次元コードを読み取り、オンラインフォームから申し込んでください。



かえで
芝本 楓さん
2歳11カ月
水窪



さえ
伊藤 紗英さん
2歳10カ月
久根



はるま
横山 陽真さん
2歳10カ月
千福



12月図書館だより

開館時間／火・水・土・日曜日 9時～17時／木・金曜日 9時～19時
休館日／1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・28日(日)～31日(水)



📍鈴木図書館 992-2342 📍文化センター図書室 993-9305

新刊紹介



一般書

小説 税金で買った本(1)

著者：ずいの
絵：系山岡
出版社：講談社

あれよあれよと図書館で働くことになったヤンキーのお話。図書館職員には、「あるある！」と思わずうなずいてしまうことばかり。個性あふれるキャラクターたちと一緒に、図書館資料の正しい扱い方や仕事内容を学べます。



児童書

お月さまいつもありがとう

作：メリッサ・スチュワート
絵：ジェシカ・ラナン
訳：まつむらゆりこ
出版社：福音館書店

地球と共に存在し、さまざまな姿を見せてくれる月。闇夜を照らす月明りは、野生動物にも深く影響を与えています。科学では解明されていない、月と生き物との不思議で神秘的な関係を、わかりやすい解説と絵で描いた絵本です。



行事予定

鈴木図書館

親子おはなし広場

📅 2日(火) 10時30分～11時

ベビー&キッズタイム

📅 10日(水) 9時～12時

映像化された作品展

📅 ～20日(土) ※最終日は15時まで

クリスマスおはなし会

📅 20日(土) 14時～14時30分

📍 東西公民館

📅 1日(月)～

文化センター図書室

クリスマスおはなし会

📅 13日(土) 11時～11時45分

📍 文化センター33会議室

親子おはなしの会

📅 16日(火) 10時30分～10時50分

クリスマス 本の福袋

📅 20日(土)～ ※なくなり次第終了。

【子ども用】限定15袋

【一般用】限定10袋(本2冊入り)



人

すそのびと

Susonobito No.77

2025プロ野球ドラフト会議で1位指名

あゆと
松下 歩叶さん
24歳



10月23日(木)に行われたプロ野球ドラフト会議で、静岡裾野リトルシニア出身の松下歩叶さんが、東京ヤクルトスワローズから見事1位指名を受けました。

「ずっと夢だったプロ野球選手に一步近づけました。特にこの1年間は“ドラフト1位指名”を目標に取り組んできたので、夢がかなった喜びと、お世話になった方々に良い報告ができた安心感があります」と、当日の心境を振り返る松下さん。

7歳で野球を始め、仲間と力を合わせて勝負することの楽しさに魅了されたそうです。静岡裾野リトルシニアでの3年間は、厳しい練習を乗り越え、全国優勝も経験しました。大学進学後は華やかな成績を残していますが、「リトルシニア時代の3年間は今の野球人生の土台になっている」と語ります。試合に出られない悔しさを経験した時期も、「あの頃の粘り強さが支えになった」と話してくれました。



プロでの目標については、「打点にこだわりたい。ホームランや打率を残さなければ打点も稼げないと思うので、チームの勝利に貢献できるように、“打点王”を目指したいです」と力強く意気込みを語りました。今後の松下さんのさらなる活躍に期待が高まります。